

生田サロンのお誘い



日時：2014年7月25日(金曜日) 14:40~15:40
場所：A館4階 A417室



不動点問題とその解法について

情報科学科 飯塚 秀明 先生

n 次元空間から n 次元空間への写像 T が与えられたとき、 $T(x)=x$ を満たす点 x のことを、 T を作用させても動かない点という意味で、不動点と呼びます。このような不動点を見つける問題は、数学のみならず、ネットワーク科学、経済学等の諸分野に現れる重要な問題を含んでいます。

本講演では、不動点を見つけるための逐次アルゴリズムと最近の研究動向について紹介します。

ふつうであること—いまなぜ<民藝>か

総合文化教室 鞍田 崇 先生

民藝は、約1世紀前、失われつつあった手仕事の生活道具にスポットをあてて作られたコンセプト。そんな民藝への共感が、ここ10数年、ジワジワとひろがってきました。どうやらそれは単なる趣味の世界の問題ではなさそう。重厚長大、成長拡大の20世紀が終わり、人々の意識がそれまでとは変化してきたことと連動しているように思われます。その間の事情と、民藝からいまだどんなメッセージが受け取れるのか考えてみます。

今年も理工学部・理工学研究科研究委員会の主催で、「生田サロン」を開催することになりました。この会は、生田キャンパスに集う教員や学生が、日頃の研究の成果を紹介し、それについて皆で自由に気軽に議論の輪を広げようというものです。「顔見知りだが話をしたことがないあの先生が、実はこんなに面白い研究をしていたのか!？」というような出合いや発見の場が提供できれば幸いです。もしかすると、分野を越えた交流をきっかけにして、共同研究の種が生まれるかもしれません!!

第8回目は、フレッシュな二人の先生に、お話をお願いしました。素人にもわかるよう平易な解説をお願いしてあります。皆様、ぜひお誘いあわせのうえご参加ください。また、各研究室の学生さんにもご周知ください。

理工学研究科研究交流会 研究委員会 委員長 納富充雄
幹事 井口幸洋、清岡智比古